

古賀秀男 教授

略年譜・著作目録

# 古賀秀男教授略年譜・著作目録

## 略年譜

- 一九三三年二月 京城市（現ソウル市）に生まれる
- 一九五一年三月 福岡県立三潁高等学校卒業
- 一九五一年四月 佐賀大学教育学部入学
- 一九五三年四月 九州大学文学部史学科西洋史学専攻編入学
- 一九五五年三月 九州大学文学部史学科西洋史学専攻卒業
- 一九五五年四月 九州大学大学院文学研究科修士課程西洋史学専攻入学
- 一九五七年三月 九州大学大学院文学研究科修士課程西洋史学専攻修了
- 一九五七年四月 九州大学大学院文学研究科博士課程西洋史学専攻入学
- 一九六〇年三月 九州大学大学院文学研究科博士課程西洋史学専攻単位修得満期退学
- 一九六〇年四月 学校法人明治学園高等学校教諭（一九六五年九月まで）
- 九州大学文学部助手
- 山口大学教養部助教、同文理学部兼任
- 山口大学教養部教授
- 文学博士（関西学院大学）
- 山口大学大学院人文科学研究科兼任（大学院開設に伴う）
- 山口大学付属図書館長（一九九一年三月まで）
- 山口大学教養部長（一九九六年三月まで）
- 山口大学を定年退職 同年五月、山口大学名誉教授
- 山口県立大学国際文化学部及び久留米大学文学部非常勤講師（一九九七年三月まで）
- 京都女子大学文学部教授
- 京都女子大学・京都女子短期大学図書館長（二〇〇〇～二〇〇一年四月）

## 略年譜

- 二〇〇六年三月 京都女子大学を定年退職
- 一九七六年一〇月 文部省在外研究員としてイギリス、アイルランド、オランダ、アメリカ合衆国に留学（一九七七年九月まで）
- 一九八八年五月七日～二四日 学術振興会によりマンチェスター大学の歴史家プロザロー氏を招聘し、一橋大学ほか四大学において講演・セミナーを主催した。
- 一九九一年九月～一〇月 学術振興会により前パーミンガム大学の歴史家ドロシー・トムプソン氏を招聘し、八つの大学・学会において講演・セミナーを主催した。
- 一九九二年八月 ヨーロッパ思想史国際学会第四回大会（デンマーク、オーロボー大学）で分科会議長を務めた。
- 一九九三年一月三日 中国文化賞（中国新聞社）受賞。

## 著作目録

### 〔著書・編著書〕

- 西洋近代史像―市民革命と産業革命  
チャーターティスト運動の研究  
チャーターティスト運動  
チャーターティスト運動の構造  
キャロライン王妃事件―へ虐げられたイギリス王妃の生涯をめぐって  
中欧史（新版）（今来陸郎編、共著）  
資本論物語（杉原四郎他編、共著）  
現代人の西洋史（共編著）
- 明 玄 書 房 一九六九年  
ミネルヴァ書房 一九七五年  
教 育 社 一九八〇年  
ミネルヴァ書房 一九九四年  
人 文 書 院 二〇〇六年  
山川出版社 一九七一年  
有 斐 閣 一九七五年  
法律文化社 一九七九年

窓 ナポレオンの戦争(志垣嘉夫編、共著) 講談社 一九八四年

歴史科学入門 三省堂 一九八六年

ナポレオン 戦争編 覇権樹立と帝政の崩壊 学習研究社 一九九六年

(共著)

〔訳書〕

歴史における群衆―英仏民衆運動史一七三〇― 法律文化社 一九八二年  
八四八

(共訳、訳者あとがき執筆)

イデオロギーと民衆抗議―近代民衆運動の歩み 法律文化社 一九八四年

(共訳、訳者あとがき執筆)

チャーティスト―産業革命期の民衆政治運動 日本評論社 一九八八年

(共訳、訳者あとがき執筆)

チャーティストたちの肖像 法政大学出版局 一九九四年

(共訳、訳者あとがき執筆)

階級・ジュンダー・ネイション―チャーティズ ミネルヴァ書房 二〇〇一年

ムとアウトサイダー

(共訳、訳者あとがき執筆)

〔論文〕

イギリス初期協同組合運動の基本的性格―オウエン主義の社会的基盤 西洋史学論集三 一九五七年

チャーティスト運動とトレード・ユニオン 西洋史学論集六 一九五九年

チャーティスト運動の歴史的性格と意義について 西洋史学四二 一九五九年

チャーティズム末期における社会主義―労働組合との関連において 史淵八〇 一九五九年

チャーティストとインタナショナルズ―友愛民主主義者協会の歴史から 西洋史学論集一一 一九六一年

ロバート・オウエン研究の新しい展開 歴史学研究二八二 一九六三年

イギリス産業革命期の生活水準の問題 西洋史学論集一五 一九六六年

チャーティストとアイルランド問題 歴史学研究三二〇 一九六七年

プロンテル・オブライエンとアイルランド問題 史淵一〇〇 一九六八年

チャーティストと共和主義―G・J・ハーニー論との関連において 小林・今来両先生還暦記念 西洋史学論集 一九六八年

チャーティズムと階級意識―最近のチャーティズム研究から 山口大学教養部紀要四 一九七〇年

チャーティズム研究の最近の動向 史学雑誌八〇―一六 一九七一年

エンゲルス研究―その一つの動向 季刊社会思想一―四 一九七一年

チャーティスト運動におけるロンドンと地方 イギリス史研究一三 一九七二年

チャーティストの土地計画について 史学雑誌八二―一七・八 一九七三年

チャーティスト運動とインタナショナルズ 山口大学教養部紀要八 一九七四年

チャーティズムの成立と階級意識 歴史学研究四一四 一九七四年

十時間労働法問題 エンゲルス・チャーティスト運動・共産主義者同盟 現代の理論一四四 一九七六年

チャーティストとマルクス・エンゲルス 思想六二〇 一九七六年

The Chartist Land Scheme 山口大学教養部紀要一〇 一九七六年

イギリスにおけるヒストリー・ワークショップの活動 歴史学研究四六一 一九七七年

イギリスにおける民衆史の掘り起こし―ヒストリー・ワークショップとオラル・ヒストリー 歴史評論三七五 一九八一年

アーネスト・ジョーンズの追憶と評伝 山口大学教養部紀要一五 一九八一年

チャーティストの社会的構成―全国憲章 山口大学教養部紀要二六 一九八二年



窓  
ユートピアへの思いと現代  
藤縄文庫の誕生  
[書評]

芬随利華二六二  
京都女子大学通信  
二〇〇四年

John Saville, *The Christian Socialists of 1848*  
西洋史学三〇  
一九五六年

John Saville, *Ernest Jones: Char-*  
*tist*  
世界史研究一八  
一九五八年

佐藤明著『イギリス産業革命の構造』  
世界史研究二八〜三〇  
一九六二年

都築忠七編『資料イギリス初期社会主義 オーエンとチャーティズム』  
日本読書新聞  
一九七六年

都築忠七編著『イギリス社会主義思想史』  
歴史学研究五七〇  
一九八七年

小関隆著『一八四八年―チャーティズムとアイルランド・ナショナリズム』  
史学雑誌一〇四―四  
一九九五年

G. Claeys, *Chartist Movement in Britain, 1838-1856, 6 vols., 1966* (クレイズ編『チャーティスト運動パンフレット集成』全六卷)  
丸善案内(パンフレットお  
よび新刊案内)  
一九九五年

松塚俊三著『歴史のなかの教師―近代イギリスの国家と民衆文化』  
西洋史学論集四〇  
二〇〇二年

[主要な辞典項目執筆]

平凡社大百科辞典  
平凡社  
一九八四年

チャーティスト運動

経済学辞典 第三版  
岩波書店  
一九九二年

チャーティズム

歴史学辞典 第四卷 民衆と変革  
弘文堂  
一九九六年

チャーティスト運動、食糧暴動  
モラル・エコノミー  
歴史学事典 第五卷 歴史家とその作品 弘文堂  
ジョージ・リニューデ  
歴史学事典 第一三卷 所有と生産 弘文堂  
工場制度、技術教育、熟練工  
二〇〇六年